



「名寄市男女共同参画推進事業者等表彰」の候補者を募集します

市では男女がともに働きやすく子育てしやすい環境づくりなど、男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業者、個人および市民団体を表彰します。

○対象

次のいずれかに該当する取り組みを積極的に
行い、その活動が他の模範であると認められ
る事業者など

- ・地域などにおいて男女共同参画を推進する
取り組み
- ・男女の人権に配慮した働きやすい職場環境
づくりのための取り組み
- ・仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バラ
ンス）を支援するための取り組み
- ・女性労働者の活躍推進に関する取り組み
- ・そのほか、男女が共同して
参画することのできる環境
づくりのための取り組み



○応募方法

応募・推薦用紙に必要事項を記載の上、メー
ル・郵送・持参いずれかの方法でご応募くだ
さい

※応募・推薦用紙は市役所名寄庁舎1階環境
生活課に設置しているほか、市ホームペー
ジからダウンロードできます。

こちらからダウン
ロードできます



○応募期限

2月28日(月)まで

問い合わせ・提出先

環境生活課男女共同参画担当(名寄庁舎1階)

☎01654③2111(内線3126)

✉ny-seikatsu1@city.nayoro.lg.jp

COLUMN*

|VOL.54|

なよろっぽい家づくりの会



再生可能エネルギー①

令和4年の始まりは、再生可能エネルギー（自然エネルギー）のお話からしていきます。中でも一番有名なのはソーラーシステムですので、それについてお話ししていきます。ソーラーとは「太陽の」、「太陽の熱や光を利用」と言った意味があり、現在ではだいたい聞き覚えのある言葉になりました。ソーラーカーや海外で人気のソーラークッカー（コンロや調理器など）、電波時計など、このエネルギーを利用するものが日常に溢れています。このソーラーシステム（以下S・S）とは、太陽の熱エネルギーを給湯や暖房などに利用する装置や設備の事を含めた組織の事を指しますが、次のとおり大きく3つに分類されます。

- ① 機械を使う（活動的）アクティブS・S
- ② 蓄熱や空気自然环境まかせ（受身）のパッシブS・S
- ③ 両方組み合わせ（混成の）ハイブリッドS・S

太陽電池や太陽熱温水器は、広い意味でアクティブS・Sの一種で、太陽熱温水器はエネルギー交換効率が高く、ソーラーエネルギーの50%以上、システムによっては70%程度利用でき、給湯に最適のエネルギー源と言えます。自然循環型の集熱版と貯湯槽の両方が屋根に乗っているタイプでは、

比較的安いコストで設置できます。しかし、国内の多く地域で5月から9月までと利用期間が短く、凍結対策などにより利用できない期間もあります。年間を通じて利用できるのが強制循環型で、集熱版だけを屋根に固定、貯湯槽は地上、または屋内に設置、その間を不凍液が循環し、貯湯槽内の水を熱交換してお湯を作るタイプですが、設備コストが高いことが難点です。S・Sではないものではハイテク技術機能で、真空貯湯型というものもあります。汲み置きタイプで、貯湯槽と一体になった円筒型の集熱器があるもの、またはガスと電気でお湯を作るハイブリッド型、暖房機能はヒートポンプ式など、現在では豊富にメーカーや方式、容量が揃っており、自宅に合ったものを選定しやすいのですが、できるだけ再生可能エネルギーを使用する機器を使ってもらえると、地域環境を守る事にも繋がります。結露・アトピー性疾患・喘息などの原因であるカビ・ダニ発生を抑制し、快適な生活環境を保てると思います。

■問い合わせ なよろっぽい家づくりの会事務局
(NPO法人なよろ観光まちづくり協会内)
☎01654⑨6711